



さくらだより

～命をつなぎ つないだ命をつなぐ～

2026年
冬号

新年度を迎えるにあたり

病院長 福田修



新年あけましておめでとうございます。ますます清祥のこととお慶び申し上げます。本年も、皆様のますますの心身のご健康、ご発展を祈念申し上げます。

斎藤記念病院は、この地で地域医療に邁進し創業45年を迎えました。皆様にお支えいただきましたことに深く感謝申し上げます。

あらためて、当院の医療の特徴を再確認したいと思います。脳神経外科は予約制でないため、その一日で必要に応じた初期検査を含めた診療がおよそ完結します。昨年新しいMRI装置に更新し性能が格段に向上了し、撮影時間も大幅に短縮されました。救急活動に関しては、24時間365日、脳卒中、脳外傷の対応が可能な環境を整えており、有事に際しては今までの開頭手術のほかにも脳血栓回収など血管内治療にも対応しております。

昨年は乳腺手術数も過去最多になり、とても頑張っております。月に3日、甲状腺専門医も勤務し、外来診療や甲状腺癌手術も行っています。木曜日は、循環器内科専門医、総合内科専門医の内科医師も勤務しています。病棟でのリハビリ

テーションは、日・祝日も行っています。急性期一般病棟もありますが、長期療養の可能な療養病棟も備え患者さん、ご家族さんのニーズに対応しております。看護師をはじめとしたスタッフの親切さは、良い評価をいただいております。

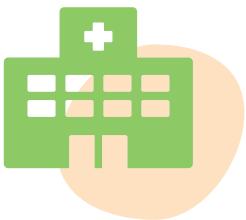
当地域の冬の100日間は、ウインターリースポーツが盛んで海外の方も含め多くのケガ人も残念ながら発生します。その環境の中スキー、スノーボードの頭部外傷に関する臨床研究では、日本のトップに位置し全国レベルでのスポーツ医学に参画しています。

しかし全国の病院、地域医療に共通する問題であります、医師不足・看護師不足があります。当院へのご就職、ご紹介をこころよりお待ち申しあげます。

今後も職員一丸となつて引き続き地域医療に邁進してまいりますので今年もご支援、ご協力、ご鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。



[医師紹介]



日本体育大学 保健医療学部 教授

橋本俊彦 先生



第2、第4土曜日／整形外科診察

整形外科では、体を支え、動かすために欠かせない「運動器」の病気やけがを診療します。運動器とは、骨、脊椎（頸椎・胸椎・腰椎）、関節、筋、腱、末梢神経などを指し、その疾患は多岐に亘ります。新生児からご高齢の方まで、年齢や性別を問わず、急性の外傷から長く付き合う慢性疾患まで幅広く対応しています。

当院では運動器疾患全般を診療いたしますが、私の専門は肩・肘・膝関節を中心とした関節外科です。問診や徒手検査に加え、レントゲン検査、エコー検査、MRI、採血検査などを用いて丁寧に診断を行い、患者さま一人ひとりの状態に合わせた治療を心がけています。

この度ご縁があり、当院で整形外科医として診療に携わさせていただくことになりました。これまで当院の池田先生をはじめ、ゆきぐに大和病院では藤原先生、そして福田院長にはスノーボード外傷の研究などを通じて大変お世話になつてまいりました。諸先生方からのご指導とご縁に感謝しながら、地域医療に貢献していきたいと考えております。

治療は、投薬やリハビリテーションを基本とし、必要に応じてトリガーポイント注射、プロック注射、関節内注射（ヒアルロン酸など）、

多血小板血漿 (Platelet-Rich Plasma ; PRP) 治療法を行います。また、症状や経過によっては、関節鏡視下手術や関節形成術といった手術治療にも対応してまいります。

診療にあたっては、患者さまとの信頼関係を何よりも大切にしています。症状や検査結果だけでなく、日常生活やお仕事背景、お気持ちの面にも耳を傾けながら、当院の医療チームの一員として、スタッフと連携しながら地域医療に取り組んでまいります。当院のカルテ操作に不慣れな点もあり、診察までお待たせしてしまうことがあるかもしれません。が、安心して治療に臨んでいただけるよう、誠実な診療を続けてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。





スタッフ
紹介

看護部、中材・外来勤務の **高野雄毅** です
【看護師、周術期管理チーム認定看護師】

プロフィール

新潟県十日町市（旧中里村）出身。看護師になったり、一般企業に勤めたり、海外医療ボランティアに参加したり、海外行ったり。紆余曲折しながら当院に落ち着きました。



地元が好きです。四季があって、ご飯も空気も美味しいです。働き方を変え、場所も変えましたが育った場所を大切にしたく楽しく働いております。

海外での経験を語る

初めての海外、ただ旅行するのは勿体無いと参加した医療ボランティア。看護師2年目でした。場所はカンボジア僻地。国際医療NGO「Japan Heart」の手術ツアーに参加。そこで異言語、異文化、英語を学ぶキッカケを得ました。現在はクラウドファンディングやたくさんの方の支援で現地病院を立ち上げ頑張っているようです。最近はTVCMもやっているので見かけたら応援しています。

現地では未だ体調が悪い時、熱した石を背中に擦りつけたり、まだ医療の余地しかないエリアもあります。不思議です。公衆衛生もままならない事だってあります。手術室によく虫が入ってくるから電気ハエ叩き、停電にならば術野を懐中電灯で照らすのも良い思い出です。5泊6日、朝から晩まで手術し続けて、ヘトヘトで宿舎に戻り、現地スタッフと飲み明かしました。海外での緊急手術や救急車のはずなのに空っぽのワゴンが来た時の冷や汗は今でも思い出せます。それでもコロナが蔓延した際に感染が特に抑えられたのは、このような東南アジアでした。青空医療で換気が万全だったので。

その後、縁あって知り合った海外事業に3年ほど参加。営業職で単独ベトナムに出張を繰り返しました。上司は「最初は一緒に」のはずが、結局独りで出張に行き、高ストレスを感じたことは覚えています。そのおかげで英語と大抵の対処力が身につきました。親日本国だったこともあり、大変親切にしていただきました。

海外の10代20代はトリリンガル（母国語含む3つ言語を話す）が普通にいます。理由を聞くと「食べていけないから」。自国の賃金の限界を感じて、外資や海外に行くために貪欲に学んでいました。また、年配の方も母国語以外にフランス語や日本語を話す方もおり、植民地時代や時勢による文化の流れの影響だという事です。

海外経験から日本人の先人達へのリスペクト、異文化や異言語圏で起きる軋轢や差別、価値観の違い、日本という国の有り難さを痛感できました。そんな経験も地元新潟に還元できればいいと日々取り組んでおります。



[斎藤記念病院 外来医師診察予定]

診療科	医師名	受付時間	月	火	水	木	金	土
脳神経外科	福田 修	午前8:30~11:30	○	○	○		○	○
	藤本 剛士		●		●	○	●	
	小山 新弥			●		○		●
乳腺・胸部外科 【予約制】	鬼頭 隆尚	午前8:30~11:30	★	★	★	★	★	★
肛門・乳腺・消化器外科	廣田 正樹	午前8:30~11:30	○	○	○		○	○
整形外科・リウマチ科 【予約制】	池田 三香	午前9:00~12:00	★	★	★		★	
		午後2:00~4:30	★	★			★	
整形外科・リウマチ科	橋本 俊彦	午前8:30~11:30 ※第2・4土曜日のみ						○
内科 【予約制】	青木 聰	午前9:00~11:30				★		
	廣田 喜一	午前9:00~11:30		★				
神経内科 【予約制】	石原 智彦	午前9:00~11:30 ※第1土曜日のみ						★
	石黒 敬信	午前9:00~11:30 ※第2土曜日のみ						★
	三木 健司	午前9:00~11:30 ※第4土曜日のみ						★
甲状腺外科 【予約制】	筒井 英光	午前9:00~11:30 午後2:00~4:00 診察日：1/5・1/19・2/2・ 2/16・3/2・3/16	★					
	小原 亮爾	午前9:00~11:30 午後2:00~4:00 診察日：1/14・2/18・3/18			★			
	小野 恵子	午前9:00~11:30 午後2:00~4:00 診察日：1/23・2/27・3/27				★		
オーソモレキュラー外来 【予約制】	小山 新弥	午後2:00~4:00 ※詳細はお問い合わせください。	★					

○印は予約不要です。 ●印は午前10:30~診療です。

★印の診療科は予約制となっております。

お電話での予約又は変更等のお問い合わせは、月・火・木・金の午後2:00~5:00の間にお願いいたします。(☎025-773-5111)



医療法人 俊榮会

斎藤記念病院

病床数：98床 / 一般病棟42床、療養病棟56床

〒949-6602 新潟県南魚沼市欠之上478番地2 URL <https://www.saito-memorial.com/>
TEL 025-773-5111 FAX 025-773-3024 E-mail soumuka@saito-memorial.com

